

ぽっけもん

227 差し入れ



『なにがみつかるかな？』

今年のゴールデンウィークも大崎海岸(益丸)には多くの観光客が潮干狩りに訪れていました。天気にも恵まれ、家族でスコップやバケツなどの道具を携え、熱心に砂浜に隠れているアサリを探していました。

都城市から訪れた男の子は、「大きな貝が獲れた」と嬉しそうに話していました。

今月の表紙

薩摩郷白 兼題『肌持っ』

肌持っが 娘どむ半分 裸けしっ
 (唱) 良かど良かどち にやけちよい爺 西ノ園ひらり
 肌持っが ビールか焼酎か 迷わせっ
 (唱) どっちも準備っ 交互ち飲っ 二見愚楽満
 婆い見すち 肌持っば選っ 式く挙げっ
 (唱) 涙で見えん 孫ん花嫁御 諸木小春
 肌持っが 分かつ蛙も 顔を出っ
 (唱) 春じゃお前も 唄へち婆様
 空胎牛 肌持ち連っ 妊娠っ出来っ 満石うらら
 (唱) 牛もやつばい 気が乗っつとやろ 上村牛歩
 参観日 肌持ち合よな 着物吟味
 (唱) 着たい脱だいで 一向決まらじ 北村虎王
 花見の座 肌持っも良し 盛り上がっ
 (唱) 食たい飲んだい 花どま見らじ 上窪小絵

大崎短歌会

大振りの 白桃紅の つつじ咲く
 それぞれ思ひ出 深き挿し木の
 中崎ハナエ
 幾山河 越えて来たらし 隠元の
 種子の袋に アメリカ産と
 穂園芳江
 アイリスの 手入れをすれば 太陽は
 ブラウスの背を じんわりと射す
 兎玉チヅ
 甲子園 相撲にゴルフ 見どころが
 いっぱいのテレビ 夫と見てる
 高瀬睦子
 アンコールに 応えて見らば 幾度も
 得意げにきめる 五郎丸ルーティン
 上南紀子

大崎俳句会

夕映のちりしく花にうもれをり
 宮脇洋子
 初蝶の風に転びて舞ひ昇る
 宮下のし
 風に乗りましか子鶴門の前
 三浦倫子
 友訪へば留守居なる庭黄水仙
 折田スズ
 淋しさも又格別や春彼岸
 坂元つる子
 雀の子枝から枝へ渡りけり
 桑原正樹
 眠き双子に母の膝ある春の宵
 内村美恵子

人権啓発シリーズ

女性の人権

～性別に関係なく自分らしく、安心して暮らすことができる社会へ～

家庭内での意識改革

男は仕事、女は家庭といった『固定的性別役割分担意識』は、女性に家事や子育て、介護の負担を求めることになり、女性の社会参画を困難にします。この意識を助長したり、性別による機会の不平等をもたらす慣行は見直していきましょう。

職場での格差を解消

性別による仕事の割り当てや、賃金・待遇などの男女間の格差が今も存在します。個人の優れた能

力や意欲をいかし、あらゆる分野で女性が活躍できるような社会を実現するために、就業環境の整備を進めていきましょう。

地域の方針決定に参画

自治会・PTAなど、女性はさまざまな地域活動を担っていますが、方針決定過程の場は多くが男性で占められています。多様な視点を取り入れるためにも、女性の声の方針決定に反映されるような取り組みを進めましょう。